

# 町内会・自治会の活動を紹介します 活動は大きく分けて4点あります

## 1 情報の提供

身近な情報や生活に欠かせないお知らせを広報誌や回覧板などで周知し、情報を共有しています。



毎月各家庭に配布する広報誌

## 2 ふれあいのマチづくり

夏祭りやラジオ体操、敬老会などのレクリエーションを通じて、地域住民同士が交流を深めています。



千望町内会の50周年記念 ふれあいビアパーティー

## 3 安心で安全なマチづくり

防犯灯を設置して安全確保に努めているほか、災害の発生にも備えて避難訓練を実施しています。また、高齢者の見守り活動で安心して暮らせる地域を構築しています。



自由ヶ丘親交会の危険箇所を把握するための勉強会

## 4 きれいなマチづくり

クリーンステーションの管理や公園の草刈り、花壇の管理、廃品回収などを通じて環境美化に努めています。



東雲ランド親交会の花壇清掃

地域住民同士が交流を深め、困ったときに助け合える暮らしやすいマチづくりを目指して

# 町内会・自治会に加入しましょう！



### 町内会・自治会とは

昔から「向こう三軒両隣」と言われるように、一人では解決できない困りごとや大きな災害が起きた際に地域住民のつながりは大きな力を発揮してきました。

町内会・自治会は、ふれあいの輪を広げながらお互いに助け合い、安心で安全なマチづくりに向けて市民の皆さんが「自分たちの力でより良いマチにしていこう」という想いを持ち、自主的に運営している組織です。

### 市の加入率の現状

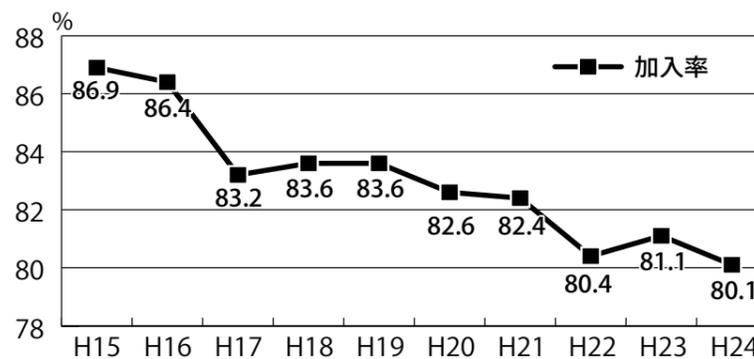
市の平成24年度末の総世帯数1万2,043世帯に対して、町内会・自治会の加入世帯数は9,646世帯で、加入率は80・1%にとどまっております。およそ20%の世帯が町内会・自治会に加入していません。また、ここ10年間の町内会・自治会加入率を見ると、平成15年度の86・9%をピークに漸減傾向にあります。

背景には、高齢化による役員の手不足のほか、少子化で子ども向け行事の実施が困難になり、活動が

停滞したり、町内会・自治会への関心の低下、地域の連帯感が薄れてきているなど、さまざまな要因が考えられます。

このように加入率の減少が続くと、町内会・自治会の運営に支障をきたすとともに、災害発生時などの不測の事態に対応することが困難になります。さらに、かつては町内会・自治会が存在し、現在はなくなっている空白地帯も見られ、地域力の低下が懸念されています。

町内会・自治会加入率の推移



### 地域のつながり大切に

地域で良好な生活環境を築いていくためには、町内会・自治会の活動が重要であり、困ったときに助け合える暮らしやすいマチづくりが必要です。

市では、転入者の皆さんに市役所1階の市民課窓口で、活動内容などを紹介するチラシを配布して、町内会・自治会への加入を呼び掛けています。

町内会・自治会に未加入の方は、ご近所の方にお尋ねのうえ、町内会長または役員の方にお問い合わせいただき、ぜひ町内会・自治会に加入しましょう。

市・政策調整課では、町内会・自治会に関する市民の皆さんからの質問にお答えしていますので、お気軽にお問い合わせください。

町内会・自治会に加入し、さまざまな活動に取り組みませんか。



### 住民組織運営助成金について

市では、町内会・自治会の自主活動を促進し、住民福祉の増進と連携する地域づくりを目的に助成金を交付しています。

申請書は各町内会・自治会に送付済みですので、5月末までに申請をお願いします。

なお、住民組織運営助成金の交付は8月中旬の予定です。

#### 〔住民組織に対する助成〕

- ① 1組織につき5千円
  - ② 1世帯につき100円
  - ③ 一般社団法人北海道町内会連合会が行う共済事業の会費の半額
  - ④ 自主防災組織を設置した住民組織に対し、1世帯につき100円
- ※設置した年度の翌年度に限りです。

⑤ 老人クラブ運営の助成として、1組織につき5千円

#### 〔行政協力に対する助成〕

- ① 市の広報誌配布に対し、1世帯につき120円
- ② 地域の環境美化に対し、1世帯につき150円

#### 〔その他〕

- ① 住民組織で、設置・維持管理する街路灯または防犯灯の電灯料金の半額  
(4月分の電気料金×12カ月)
- ② 会館などの火災保険料の半額